プロゼミレポート　の書き方

山澤成康

・Ａ４用紙に書いてください。

・本を1冊以上読むこと。

・論文とは、何かを調べてまとめたものではなく、新たな発見や考え方を述べたものである。これまでの本に載っていなかった事実がないと論文とは言えない。大まかなテーマで調べていては、論文にはならない。

レポートの構成

・タイトル

氏名

・はじめに

　なぜこのテーマを選んだかを書く。

・先行研究

　これまでにどのような研究があったかを書く。インターネットのサイトなどでも面白い話題があるが、その記事の最初の情報源を探す必要がある。どこに書いてあったのかをはっきり書く。

・調査

　研究の中心部分。

・結論

　調査結果をもとに、結論を書く。

・参考文献

　本屋雑誌など、出所が明らかなものが原則。

ＵＲＬだけでは、どういうサイトかわからない。日本語などでそのサイトの説明をする。どこの部分を引用したかをはっきりさせる。

　出所を明らかにせず、あたかも自分が考えたかのように書くのはＮＧ。

**ディズニーの研究でもさまざまなジャンルが考えられる。**

どの分野で研究するのかを決める。

カテゴリーＡ アトラクションの研究

カテゴリーＢ 物語・キャラクター

カテゴリーＣ 映画、音楽の研究

カテゴリーＤ サービス・人材管理の研究

カテゴリーＥ 財務分析（儲かる工夫）

カテゴリーＦ 他テーマパークとの比較

カテゴリーＧ ウオルトディズニーの研究

カテゴリーＨ 米ディズニー社の国際戦略

カテゴリーＩ ディズニーランドの歴史

テーマの決め方

なぜ～？を考える

・なぜディズニーランドは楽しいのだろう？

・なぜ千葉にあるのに東京ディズニーランドというのだろう？

・なぜディズニーランドなのに運営しているのはオリエンタルランドなのだろう？

・舞浜という地名は昔からあったのか？

・なぜミッキーマウスのは人気があるのだろう？（私はそれほど好きじゃないのに）

・どうやってあの土地を手に入れたのか？

それに対する仮説を立てる

* ディズニーランドが楽しいのは、日本人のキャラクターにあっているからではないか？

など

・仮説を細かく検討する。

日本人のキャラクターとは何か？日本人が外国人と違うところはどこか？

集団行動が好きなのが日本人だろう。それは、どうやって証明できるのか？

* 「定義」を考える

「テーマパークとは何か？」

テーマパークの定義（岡田（1998）より）

ライドパーク としまえん、後楽園

アミューズメントパーク ナムコワンダーエッグ、ジョイポリス

テーマパーク ディズニーランド

テーマリゾート ハウステンボス　ディズニーリゾード

「ディズニーランドが成功しているという証拠は？」

ほかと比較する必要がある。

シーガイア（宮崎）　2001年2月会社更生法を適用　約1200億円の累積赤字

レオマワールド（香川）2000年8月末休園

ハウステンボス（長崎）

テーマパーク30社のうち16社が債務超過（帝国データバンク）山田（2002年）

**大きな結論より小さな発見**

　論文は、社会に対する意見を表明するものではない。どんな事柄でもいいので、発見がある方がよい論文といえる。

**タイトルを考える**

「～について」大まか過ぎてではタイトルとして成立しない。なるべく範囲を絞った結論がわかるようなタイトルにする。

×リトルマーメイドについて

△リトルマーメイドと人魚姫の違い

○リトルマーメイドのポジティブさについての研究―人魚姫と比較して

**調査の仕方、方法（卒論より）**

・1952年10月から発行している雑誌『明星』を調査対象とし、あらかじめ調査用紙を作成していき、雑誌に掲載されていた質問内容を仕事、恋愛、その他に分類する。（ｐ-10）

・観察対象は散歩犬とし、しつけの有無と装飾の有無について記録する。一日のデータ数を100とし、１００匹に到達したらデータ収集を修了。しつけの有無は、①リードを引っ張る②吠える・唸る③飛びつき――で判断する。装飾については、①衣服の有無②リードが華美かどうか③アクセサリーの有無――で判断する。

・マクドナルド、駅のホーム、メガネ店など調査場所はいくらでもある。広告の折り込みや、政府の統計なども資料となる。

**＜レポート例＞**

**例１　ディズニーランドにどのくらいゴミ箱は設置されているか？**

はじめに　ディズニーランドにどの程度ごみ箱が設置されているか

先行研究　ケリングら(2004)は割窓理論を提唱したが、ディズニーランドはこれを応用して、一つのごみも落とさないような環境を作った。

調査　ディズニーランドの面積当たりゴミ箱の数を求めて、どの程度ゴミ箱があるのかを検証する。おおまかな面積を測り、その中に何個ゴミ箱があるかを調べる。1㎡当たり？個。テーマランドによって違いがある。

結論　駅や大学など身近な場所と比較して、どの程度違いがあるのか、効果があるのかを考える。

参考文献

ジョージ・ケリング　and C.M.コールズ/小宮信夫監訳(2004)『割れ窓理論による犯罪防止一

コミュニテイの安全をどう確保するか』、文化書房博文社

**例２　手賀沼ディズニーランド計画と水質問題**

問題　浦安にディズニーランドができる前に、千葉県の我孫子市の手賀沼でディズニーランドを作る計画があった。しかし、手賀沼の水質悪化で計画は中止となった。どの程度悪化し、現状はどうなっているのか？

先行研究　手賀沼ディズニーランドの計画とその失敗については、小川（2019）に詳しい。現状についての記述はあるが、詳細ではない。

調査　手賀沼の水質について1960年第から調査する。水質汚染の原因や測り方などについても記述する。

結論　現在も水質改善が進んでいないことが明らかになった。

参考文献

我孫子市（1961）「手賀沼ディズニーランド施設計画図」『広報あびこ』、1961年１月１日

小川裕夫(2019)ディズニーランドを逃した我孫子の残念な歴史」東洋経済ＯＮＬＩＮＥ2019年1月10日（<https://toyokeizai.net/articles/-/258607>）

い。

**例３　悪役は本当に落ちて死ぬのか**

はじめに　ディズニーのキャラクターは、落ちて死ぬと言われている。死ぬところを描写せずにすむし、正義の味方が手を下さずに済む。

先行研究　Miiror(2017)は、ディズニーの悪役が落ちて死ぬことが多く、その理由があることを述べている。一部の作品については解説しあるが、本当に悪役が落ちて死ぬのかは確認していない。

調査　主要なディズニー映画を見て、悪役がどのように滅んでいくのかを調べる。

結論　ディズニー映画には落ちて死ぬ映画が多かった。例外としては○○があった。

参考文献

Zahra Mulroy(2017) “Disney villains nearly always suffer the same grisly fate - and there's a good reason for it”Mirror Online,2017年7月24日

**例５　ディズニーキャラクターの善人と悪人の特徴**

先行研究　西田（2007）は顔の特徴は、目、鼻、口などで決まるとしている。これらをディズニーキャラクターに適用して、顔の法則を作る。

調査　法則から導き出した顔を5種類作成し、アンケートをとる。



結論　法則が正しいことがわかった。

参考文献

西田正秋(2007) 『顔の形の美しさ―人体美学の研究より』青娥書房